



仁礼っ子だより

わくわく総合～集合場所に行くときにわくわくする!～

昨年度より3～6年生で行ってきた「縦割り総合」ですが、今年度新たに希望したグループで、4月から行ってきました。児童に「縦割り総合」の名称を募集しアンケートをとったところ、4年のKさんが提案した「わくわく総合」に決まりました。提案理由は、集合場所に行くときに今日は何があるかな？とわくわくするからだそうです。親しみやすく素敵な名称ですね。7月までに「わくわく総合」を10回（22時間）行い、4つのグループで以下の活動をしてきました。

【文化・歴史】

自分が住んでいる地域の歴史（亀倉神社、石小屋洞穴など）や、昔の遊び（けん玉、独楽）について、インターネットや図書館の資料で調べたり、篠塚さんや寺林さんからお話を聞いたりしました。また、実際に高仁神社や萬龍寺を訪れ、建物、御柱、石碑の大きさや歴史の重みを肌で感じました。さらに、「竹馬」「竹の弓矢」「竹の箸」を実際に作るなど、文化を「体験・再現」する活動へと発展しました。

【食・栽培】

「色々なものを育てておやき等を作りたい」等の願いをもち、キャベツ、オクラ、ナス、トマト、カボチャ、野沢菜を種から育て始め、Oさんにアドバイスをいただきながら、畑に植えました。6月にはSさん、Kさんに教えてもらいながら、自然・環境グループと一緒に代掻きと田植えを行いました。また、おやき・ニラせんべいの基本の作り方を、Nさんをはじめ、郷土食ブランドづくりグループの皆さんに教わりました。

【福祉・交流】

仁礼保育園を訪問し各教室に分かれて、手遊び、ブロック、ドッジボール、読み聞かせなどを一緒に体験しました。交流後は「工夫したいこと」を整理し、次の交流に生かしました。また、講師の先生から福祉の考え方を学んだり、手話の講師の先生から手話で伝え合う方法を学んだりしました。さらにグリーンアルムを訪問し歌とコマ回しの発表をし、利用者さんと交流しました。

【自然・環境】

生守や校舎周辺を散策し、桑の実、テントウムシ、カエル、カワニナやヌマエビなど様々な動植物を観察したり、撮影したりしました。そして、いきものマップや図鑑づくりを行っています。カナヘビについて調べている子どもたちもいて、飼っているカナヘビが卵を産んだそうです。また、昨年整備したビオトープをさらに整備しているグループや、町のごみ拾いやポイ捨てを減らすためのポスター作りをしているグループもあります。



7月17日（金）には中間発表会を行いました。自分が行ってきた活動を振り返り2学期以降の見通しをもったり、他のグループで行っていることや友だちの考えを知ったりするよい機会となりました。発表を真剣に聞き、積極的に質問したり、感想を伝えたりする姿がたくさん見られました。2学期の「わくわく総合」が待ち遠しいです。